



Fukuoka Prefectural University

Kendai

magazine 2019 春号

no.26

福岡県立大学広報

Contents

卒業式	P2
成績優秀者	P3
就職活動奮闘記	P4
国際交流	P5
秋興祭	P6
お菓子公開講座	P7
海外留学 Q&A	P8
サークル紹介	P9
教員研究紹介	P10
退職教員の紹介	P11
基金、入学者のみなさまへ	P12



卒業式

平成31年3月15日、平成30年度卒業式が行われ、学部254名、大学院18名の計272名に卒業証書・学位記が授与されました。

柴田洋三郎学長はイングランドの劇作家シェイクスピアの戯曲より「What's past is prologue」という言葉を紹介し、社会や組織が急速に変容しつつある今、既成の枠に囚われず、何事にも積極的に取り組んで欲しいという激励の言葉を送りました。

次に、公共社会学科の安永育未さん、社会福祉学科の西表美歩さん、人間形成学科の園田未来さん、看護学科の北野真由美さん、佐藤里花さん、洞ノ上咲紀さんの計6名の卒業生が成績優秀者として学生表彰されました。

学部卒業生代表として社会福祉学科の西表美歩さん、大学院修了生代表として看護学研究科の野田遥さんが謝辞を述べ、最後に福岡県立大学吹奏楽団の伴奏とともに学歌を会場全員で斉唱して式を終了しました。



▲式辞を述べる柴田学長



▲謝辞を述べる西表美歩さん



▲謝辞を述べる野田遥さん



▲学歌斉唱



人間社会学部
公共社会学科
安永 育未

福岡県立大学で過ごした4年は、私にとってかけがえのないものです。講義だけでなく、サークル活動やボランティア、インターンシップ、まちづくり活動などを経験し、そこでの出会いや吸収した価値観は、一生の財産であると感じています。経験を重ねる中で、自分の未熟さを痛感し、失敗や辛かったこともありました。その度に信頼する友人や先生方、家族など多くの人々に支えられ、進むことができました。

このような環境で学生生活を送れたことは、自分にとって本当に幸せでした。卒業後も、お世話になった方々へ感謝の気持ちを忘れず、大学での学びを活かして頑張っていきたいと思います。4年間、本当にありがとうございました。



人間社会学部
社会福祉学科
西表 美歩

入学時、私は将来の明確なビジョンを持たず、ただ漠然と「社会」への無力感と人々の「連帯」に希望を抱いていました。この4年間、講義や実習、ゼミ、ボランティア活動等を通して、そのような自身の感覚を言語化し、他者とそれを共有する中で、茫漠な無力感は学問的な問いに、曖昧な希望は理論を用いて考えるもの変わっていきました。それは私にとって非常に衝撃的で意義深い経験でした。

多くの学びを得られたのは、丁寧なご指導をして下さった先生方、友人、田川地域の人々、家族の支えのおかげです。心より感謝致します。今後は、大学生活で得た様々な知識、経験をどう社会に生かしていくか、修士課程で一層学びを深めつつ模索していきます。



人間社会学部
人間形成学科
園田 未来

私は、保育園の年長から保育士を目指していたものの、保育の勉強をしたことがなかったため、大学の講義で初めて知ることばかりでした。実習を通して実際に保育の仕事を目の当たりにすると、本当に保育士になれるのかと不安を感じたこともありました。しかし、子どもたちと関わる楽しさや仕事のやりがいを感じ、やはり保育の道に進むことを決めました。福岡県立大学での4年間を振り返ると、学業やサークル活動、アルバイト等、充実した日々を過ごせたのは、支えてくれた家族や関わってくださった周りの方々のおかげです。心から感謝しています。

今後は保育教諭として、大学生活で得た様々な知識や経験を活かして頑張っていきたいです。

成績優秀者 として表彰されたみなさん



看護学部
看護学科
北野 真由美

私は昔あこがれた「看護職に就きたい」という思いから、福岡県立大学に入学しました。縁あって保健師課程へも選抜戴き、大学でやりたいと考えていたことを全て経験することができた4年間でした。周りの若い学生と上手くやっていけるのか、授業についていけるのか、不安がない時はありませんでした。無事に卒業を迎えることができたのは看護学実習、保健師課程の演習・実習で沢山の学生や教員に支えられたお陰だと思っています。

これからは家庭と学業の両立を支えてくれた家族や、お世話になった看護学部の先生方に恩返しができるよう臨床現場で学びを深め、さまざまな困りごとを持たれる地域の方々に看護の力で支えていけるようになりたいです。



看護学部
看護学科
佐藤 里花

福岡県立大学に入学して多くの方々に出会い、支えていただき、本当に感謝しています。看護師、保健師の資格取得を目指して、先生方に温かいご指導をいただき、悩みながらも仲間と一緒に頑張ることができた4年間は私の大切な宝物です。勉強だけでなく、サークル活動やみんなと過ごす何気ない毎日が本当に楽しく充実していました。これから、社会に出て悩むこともたくさんあると思いますが、これまでお世話になった先生方、誰よりも応援してくれた家族、一緒に頑張ってくれた友人、これまで出会った方々への感謝を忘れずに、日々精進していきたいです。福岡県立大学を選んで良かったです。ありがとうございました。



看護学部
看護学科
洞ノ上 咲紀

大学での4年間、特に保健師を目指した大学4年次は、看護の勉強の傍ら保健師実習、公務員採用試験、卒業論文に看護師・保健師の2つの国家試験に向けた勉強など、怒涛の1年間でした。辛く壁にぶつかることもありますが、先生方や親の助言により努力して乗り越えることができました。また、何よりも楽しい思い出や辛いことを共有しあった仲間の存在はとても大きく、一生の財産です。この大学生活で自分を大きく成長させることができたと思っています。これから社会人となり、楽しいことばかりでなく、困難なこともあると思いますが、大学生活での経験を活かして努力し続けていきたいです。4年間本当にありがとうございました。

就職活動🔥奮闘記



人間社会学部 公共社会学科

柳原 尚之

内定先 **宮崎交通(株)**

私は、地元である宮崎県の宮崎交通株式会社に4月より勤務させていただくことになりました。

就職活動を本格的に始めたのは3年生の3月からでした。最初はただ漠然と企業の開催する説明会などに参加していただけでしたが、周囲の友人たちが内定を決めていく中、自分が何をしたいのかを考えたときに、地元である宮崎県に貢献したい、せっかくなら大学で学んだ知識を活かせる職に就きたいと考え、今の企業に決めました。就職活動中は、ゼミの先生などに履歴書の添削や面接などの指導をしていただき、個人としても企業研究をするなどして採用試験に備えていました。就職活動はこれからの自分の将来を決めると言っても過言ではないと思います。つらいことやきついこともたくさんあると思いますが、その経験が人生の大きな財産になるはずですので、納得のいくまで取り組んでみてください。

私も、春からは社会人として働くことになりませんが、大学での経験を活かし、日々精進していきます。

私は大学入学前から児童相談所で働きたいと考えていて、実習や講義を通してその想いが強くなり、福岡県庁の児童福祉司として働かせていただくことになりました。

受験対策としては、筆記試験は大学内で行われている公務員講座で勉強しました。二年生から受講していたので、早めに取り組んでいて良かったと思います。専門分野は国家試験対策にも繋がるので、手を抜かずに勉強しておくべきだと思います。面接や集団討論は大学の先生方に指導・添削していただきました。自分がどういった人間なのかを言葉にして相手に伝えるということは非常に難しい事でしたが、面接練習を通して自分自身を見つめ直し、自分の強みを認識することができました。反対に自分の弱みとも向き合ったため、内定をいただいた後も満足せず、自分を磨いていこうと思いました。

春から社会人としての自覚を持ち、日々成長していけるように頑張ります。



人間社会学部 社会福祉学科

岩切 佐羽

内定先 **福岡県庁**



人間社会学部 人間形成学科

田島 佳純

内定先 **学校法人鎮西敬愛学園 敬愛幼稚園**

私は幼稚園教諭になることが幼少期からの夢でしたが、自分に向いている仕事だろうか、長く働き続けられるだろうかと思い悩むことがたくさんありました。そのため、どの選択をしても後悔しないように、早い時期から保育職だけでなく一般企業のことにも視野に入れて考えました。しかし、実習を通して改めて保育職の良さに気づき、幼稚園教諭になることを決めました。そこからは公立の園か私立の園かで迷っていましたが、3月からは公立の園を受けるかもしれないことを考慮して公務員試験の勉強を始めました。その一方で、実習で熱心にご指導していただき、魅力を感じていた私立の園の募集も確認し、その際にはキャリアサポートセンターの方に協力していただきました。希望していた私立の園は他の園よりも募集時期が早かったため戸惑いましたが、面接やピアノ、絵本読みの練習を何度も取り組みました。

時間をかけてよく考えたからこそ、今はずっと憧れていた幼稚園教諭になれることがとても楽しみです。春から一生懸命頑張りたいと思います。

私は地元で保健師として就職したいと考えていたため、早い段階から大分県内の市町村の募集状況をこまめにチェックし、情報を集めることから始めました。受験する場所を決めてからは、先輩方の就職活動記録を見たり、問題集を解くなどの対策をしました。就職試験の期間には、看護の実習や保健師課程の授業もあり、多重課題の毎日で、思うように準備ができなかったこともありましたが、しかし、「絶対保健師になりたい」という強い想いから、どんなことにも丁寧に取り組むこと、地道な努力を続けることを心がけました。そして、何より一緒に頑張っている仲間の姿や先生方のサポートに何度も励まされ、内定を頂くことができたと思います。

4月からは社会人としての自覚をもち、保健師としてだけでなく人としても大きく成長できるよう、頑張っていきたいと思います。みなさんもなりたい職業にける強い想いを持って周りの人への感謝を忘れず、ぜひ努力の上に大きな花を咲かせてください！



看護学部 看護学科

堀江 奈央

内定先 **中津市役所**



秋月城址にて



陶芸体験

本学では留学生が地域の文化を直に体験し福岡県を深く知るために、年間約5回、留学生支援事業としてバスハイキングを行っています。県立大生も参加し、留学生と交流を深めるいい機会となっています。今回は小石原・秋月を訪問しました。小石原では陶芸体験にチャレンジし、楽しみながら作陶に励みました。続く秋月では懐石料理を目と口で味わい、秋月城址を散策し秋の福岡を満喫しました。



国際交流

今年度も本学の交流協定校、大邱韓医^{てくかんい}大学校(韓国)より10名の日本語研修生が来校しました。研修生は2週間、日本語と日本文化を集中的に学習するとともに、県立大生と積極的に交流し友情を育みました。

浴衣体験



トヨタ自動車九州見学



Study Together(県立大生との日本語学習)



伊田小学校訪問



茶道体験



レクリエーション(福笑い、折り紙等日本の遊び体験)

第27回 秋興祭

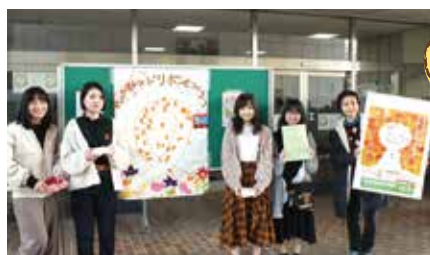
SYUKOUSAI

第27回秋興祭も大変多くのご来場を賜り、深く感謝申し上げます。心配されていた天気も影響せず、会場は大変な盛り上がりとなりました。

今年の秋興祭でも、地域の方々と学生が共に創り上げる地域企画、子ども向けの県大オリンピックなど、子どもから大人まで楽しむことができる催しを取り入れました。また、毎年恒例となっているシンボル大アートや提灯、ステージ上での委員によるパフォーマンスやミスコン企画なども多くの来場者の方にご覧いただき大成功に終わることができました。これも秋興祭を長年ご支援くださっている皆様のおかげであることを、委員一同深く感謝しております。

“平成最後”の秋興祭として、皆様これまで以上に楽しんでいただけるよう委員一同念入りに準備を重ねて参りました。しかし、まだまだ課題の残るところもあります。今回の反省点を活かし、来年度以降もよりよい秋興祭を創り上げられるよう実行委員一同努力してまいりますので今後ともよろしくお祈いします。

第27回秋興祭実行委員会 実行委員長
平古場 美奈子



オレンジリボン
運動

手話サークル
「ハンドポスト」



女子
サッカー部
による出店



日頃何気なく食べているお菓子。

そのルーツはご存知ですか?

公開講座「私たちのお菓子物語(県立三大学共催)」が2018年12月4日(火)に開講されました。講師として地域史研究家の牛嶋英俊氏、『チクスキ』プロデューサーの小野田隆太郎氏をお呼びし、本学神谷教授をコーディネーターとして三氏にご講演いただきました。

第1部での牛嶋英俊氏による講演では「筑豊のお菓子文化をさぐる」と題して、長崎街道のお菓子の文化からシュガーロードの起源や実態、筑豊の銘菓の話などを拝聴しました。また、三氏は筑豊のスイーツの現状と展望についてディスカッションを行いました。小野田氏は、福岡県と協力してお菓子を用いた筑豊・飯塚の地域興しプロジェクトを行っており、たくさんの活動から得られた経験談や今後の展望について語っていただきました。

第2部では、参加した25名全員でいくつかの班を作り、自身の幼少期から現在に至るまでのお菓子にまつわる思い出や実際にお菓子を食べての感想などをディスカッションしました。各班のファシリテーターはディスカッションの内容をまとめて発表し、それを一つの地図にまとめることで福岡県と筑豊の地図に思い出の拠点を示しました。

3時間を超える長時間の講義でしたが、参加者は「歴史とお菓子といずれも好きですが、今回の講座はこれをコラボした素晴らしく楽しく美味しい講座でした」「お菓子にも様々な人の思いがあり、思い出があることが分かりました」と好評のうちに終了することが出来ました。



▲福岡県と筑豊の地図、思い出の拠点



◀菓子ポスター(チラシ)

学生サポーターの派遣と受入れに関する協定締結について

平成30年11月28日、福岡県立大学は福岡市教育委員会と学生サポーターの派遣と受入れに関する協定を福岡市庁舎にて締結しました。当日は柴田洋三郎学長が、星子明夫福岡市教育長と協定書に署名を交わしました。



福岡市の「学生サポーター制度」とは、福岡市と協定を結んだ大学が、福岡市内の学校の要望に応じて学生を派遣する制度で、学生サポーターは学校において様々な教育活動のサポートを行うものです。

本学の学生は、ボランティア活動、サークル活動などにより大学周辺地域の子供たちとの交流を行っていますが、今回の協定締結により、福岡市内での活動も活発となることが期待されます。

留学先 イギリスのオックスフォード、バース

留学期間 3週間

Q 留学を決めたきっかけは？

A 元々英語圏への留学に興味があり、この大学にイギリスへの短期語学研修があることを知って入学してきました。1週間では短すぎるし、数ヶ月行くには勇気がある…と思っていたので今までいけませんでした。3週間という期間は、初めての語学研修に最適な長さだと思いました。

Q 留学して良かった・楽しかったと思う点は？

A 英語を話すことや、書くことに抵抗がなくなったこと。間違った英語を使っているかも…と気にしなくなったことが大きい利点だと思います。現地の学生と話す時間は特にあっという間で、考え方や柔軟性、社交性、積極性等日本人とは大きく違う特性に触れることでいい刺激をもらえました。また、1番不安に思っていたホームステイでは1番有意義で思い出に残る時間が過ごせました。生まれ育った場所や家族以外に、第2の家族やホームができることの幸せと素晴らしいさは貴重な体験だったと思います。

Q 留学して難しいなと思った点は？

A いくら興味があっても、やはり母国語ではないので的確に自分の気持ちや考えを伝えることが難しかったです。相手が汲み取ってくれることがほとんどであり苦戦した記憶はありません。

Q 正直なところ、英語は得意でしたか？

A 昔から耳は良かったので相手の言いたいことはほぼ理解できます。ただ、そこから自分の意見を伝えるための語彙力が伴っていなかったし、文法もほとんど気にしていなかったの、得意とは言えませんでした。

Q 留学を検討している方へメッセージをお願いします。

A 留学に興味がある方が沢山いる中で、結局不安が勝って踏み出せなかったりする方は多いと思います。その不安の大半は、自分の今の語学力で行っても大丈夫なのか、とか、ホームステイ先の家族のことなどが大きいと思いますが、実際は自分が思っている以上にコミュニケーションは取れるし、想像以上の素晴らしい家庭で過ごすことができます。特にこのプログラムは、先生のサポートもあるので安心して3週間過ごせることが大きな利点です。私は2年連続で参加しましたが、2回目は3週間では足りないと感じたので、英語圏へのワーキングホリデーすることに決めました。留学を検討している皆さんも、何かを決断するきっかけを見つけることができるかもしれません。さらに、語学力を伸ばしながら観光や乗り物等を楽しむことができるので、ぜひ参加して英語への興味や向上心アップにつなげてみてください！



留学先 韓国のソウル(三育大学校)

留学期間 平成30年8月9日(木)~21日(火)

Q 留学を決めたきっかけは？

A 海外に行くと異国の文化や習慣に触れることで今まで自分が当たり前だと思っていた生活や考え方を見直すことができるのではないかと思ったこと、旅行では経験できない現地での韓国語の授業やホームステイ、大学生との交流ができたことです。

Q 留学して良かった・楽しかったと思う点は？

A 韓国語の上達はもちろんのこと、民族衣装のチマチョゴリを着たことや、三育大学校日本語学科の方々と仲良くなれたことです。

Q 留学して難しいなと思った点は？

A 韓国語のみでの授業です。私は元々、第二外国語は中国語を選択しており、本格的な韓国語の授業を受けたことがなかったので韓国語のみの授業はとて難しかったです。しかし、一緒に短期留学に行った仲間や優しく丁寧に教えて下さる先生のおかげで、留学に行く前と比べるとはるかに韓国語が話せるようになりました。

Q 正直なところ、韓国語は得意でしたか？

A ほとんど韓国語を話せない状態で留学に参加しました。

Q 留学を検討している方へメッセージをお願いします。

A 留学に行く前、私はとても不安でいっぱいでした。しかし実際に留学してみると、とても1日1日が濃くて充実した2週間になりました。もし少しでも「留学してみたいな」と思っている人は、ぜひためらわずに参加してほしいです。きっと素晴らしい経験になると思います！



運動系サークル **硬式野球部**

私たち硬式野球部は、男子16人、女子6人の計22人で活動しています。活動日は、月、木、金、日の週4日で、県大グラウンドや体育館で行っています。春と秋の年2回開催されるリーグ戦やインカレに出場しており、これらの大会で好成績を収めるために日夜練習に励んでいます。硬式野球部と聞くと、興味はあっても、「小さい頃からずっと野球を続けてきた人ばかりなんじゃないか…」、「初心者やちょっと経験がある程度だったら、やっていけないんじゃないか…。」と思うこともあるかもしれませんが、心配はいりません！私たちの野球部には、もちろん経験者も所属していますが、幼少期の一時期に野球をやっていただけだったり、まったくの初心者だったりする人も多く所属しており、ただプロ野球が好きで入部したような人もいます。経験者が初心者に技術を教えながら日々練習するなど、初心者を除け者にしたりせず、一体となって楽しく活動しています。しかも、リーグ戦前には他大学との練習試合も組んでおり、初心者でも実践経験を多く積むことができます。実際に、スタメンで公式戦に出場している人の中にも、ほぼ無経験だった人もいます。なので、経験がないからと心配せず、見学だけでも気軽に来てくれたら嬉しいです！

プレイヤー、マネージャーともに募集中です！私たちと一緒に楽しく野球をやりませんか？

【部長】人間社会学部 公共社会学科 小畑 和輝



サークル紹介

文科系サークル **Rainbow Garden**



こんにちは！私たちRainbow Gardenは、現在27名で活動しています。活動内容としては月に1度、主に昼休みに大学内のボランティアセンターで定例会をしています。

定例会では、性的マイノリティ(レスビアン、ゲイ、トランスジェンダー、バイセクシャルなど)の人たちが抱えている悩みや、自分の性に関する悩みについての話し合いを行ったり、性的マイノリティを題材にした映画の鑑賞会をしたりしています。定例会中は、『言いたくないことは言わなくてもいい』『無理に言わせない』『人の意見を否定しない』を約束事として決めています。

そして、1年の活動の集大成として、昨年度はポスターを作成し、学内数か所に掲示をしました。

また、学外では、福岡市で開催されている『レインボーライド』に参加や、他大学の関係サークルとの交流、田川市を中心に活動している『ひまわりの会』の活動の参加などをさせていただきました。

学年・学科関係なく部員同士とても仲が良いので毎月の定例会では皆笑顔が絶えない明るいサークルです。先述した通り、月に1度程度の活動しかないので、他のサークルとの兼部や学業との両立もしやすいです。設立して間もないサークルなので、これからはもっといろいろなことに挑戦をしていきたいと思っています。

少しでも気になった方は、まずは1度定例会を覗きに来てみませんか？部員一同、いつでもお待ちしております！

【部長】人間社会学部 公共社会学科 山元 太洋

従来の枠組みをこえた 多様な家族や共同生活について 研究しています。



人間社会学部 地域社会コース 阪井 裕一郎

私の専門は社会学です。特に家族社会学という分野を専攻しており、これまでおこなってきた研究は、第1に近代日本の結婚に関する歴史社会学的研究、第2に事実婚や同棲といった法律婚ではないパートナー関係に関する調査研究です。

最近、従来の家族関係をこえて実践される共同生活に関心を持っています。北西欧社会に目を向ければ、従来の家族関係とは異なる多様なケア関係や共同生活が実践されており、家族研究の分野でも事実婚や同性カップルによる子育て、さまざまな形のシェア居住等、多様な生活実践に注目が集まっています。現在は、こうした新たな家族や共同生活について国内外で調査をおこなっています。



▲社会調査実習にて、レインボープライド九州2018に参加したときの写真



◀2017年に出版された『入門 家族社会学』。家族社会学に関心のある方はぜひお手に取り下さい。第8章「多様化するパートナーシップと共同生活」を執筆しています。

家族をこえる共同生活への注目 ——シングルペアレントのシェア居住

生涯未婚率の上昇やひとり親世帯の貧困、単身世帯の増加など、現代日本には家族をめぐる多くの問題があります。こうした問題は、血縁や異性愛、核家族といった従来の家族モデルに固執するがゆえに生じている側面もあります。問題を解消するためにも、従来の常識的な形態にとらわれず、相互依存や協力関係の多様な選択肢を社会が用意し、人々をつなげていくことが必要になります。

その一例として、さまざまな困難や貧困を抱えるシングルペアレントたちによる共同生活や協力関係に着目し、その現状と可能性を研究しています。「シングルマザー向けシェアハウス」を対象とし、調査を通じて、シェア居住が育児負担の軽減、孤独の解消、子どもにとっての利益、経済的負担の軽減などのメリットを持つことを確認しました。公的な支援の不備を補う私的な支援の一つのあり方としてこうした取り組みが重要であることを明らかにしています。

社会調査実習での取り組み ——福岡県における LGBT 支援の調査

2018年度に担当した社会調査実習では、学生とともに福岡県におけるLGBT支援の実態に関する調査を実施しました。福岡市が2018年4月よりパートナーシップ宣誓制度を導入したように、現在福岡県ではLGBT支援の機運が高まりつつあります。調査では、複数の支援団体への聞き取り、さらに、毎年11月に冷泉公園で開催されるレインボープライド九州に参加しました。制度のあり方や生活における困難、教育現場の課題、企業の取り組み、レインボープライドの持つ意義など、多角的な視点からLGBT支援の現状と課題について明らかにしました。



▲西日本新聞2018年10月26日朝刊くらし欄「卒親どう思う？」

退職教員の紹介



古橋 啓介

附属研究所
特任教授
発達心理学
学習心理学



田代 英美

人間社会学部
公共社会学科
地域社会コース 教授
地域社会学
生活構造論



細井 勇

人間社会学部
社会福祉学科 教授
ソーシャル
ペタゴジー研究
キリスト教福祉研究



福田 恭介

人間社会学部
人間形成学科
心理コース 教授
認知心理学
実験心理学



郝 暁卿

人間社会学部
総合人間
社会コース 教授
政治学
国際政治専攻



渡邊 智子

看護学部
看護学科 准教授
老年看護学



松井 聡子

看護学部
看護学科 助教
成人看護学

小林 絵里子

看護学部
看護学科 助教
女性看護学
助産学

福岡県立大学基金のご案内

福岡県立大学では、学生生活、教育研究等の充実を図り、福祉社会に貢献できる人材を育成することを目的に基金を設置しています。寄附金は、学生支援、国際交流、教育研究活動等の実施に活用されますが、用途を指定することもできます。

皆様方からの格別のご協力とご支援を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

【ご寄附のお申込み方法】

「福岡県立大学」のホームページに詳細をご案内しておりますのでご確認ください。下記の連絡先にお問い合わせ願います。

【連絡先】

経営管理部総務財務班 TEL : 0947 - 42 - 2118



入学者のみならずへ

●学生自治会費

新入生:20,000円、編入生:10,000円

○自治会費とは

学生が行う学内活動の運営費は、学生が納める自治会費によってまかなわれています。

●後援会

福岡県立大学後援会は、大学と保護者の連携のもとに、学生の就職活動やキャリア形成支援、学生の修学や課外活動の助成、学生生活の安全対策等の各種支援事業を積極的に行っています。

【後援会費】

	入会金	会費
学部生	40,000円	40,000円
編入生	40,000円	20,000円
大学院生	本学出身者(在学時後援会加入者)	0円
	本学出身者(在学時後援会未加入者)及び他大学卒業生	20,000円

【後援会の主な事業】

合宿フォーラム補助、実習補助(実習時超過旅費・宿泊費・マンスリー賃貸料等)、公務員講座受講補助、合同企業説明会バス借上料、卒業アルバム作成補助、謝恩会補助、各サークルへの助成(登録費・遠征費・傷害保険等)、図書等の購入(書籍・DVD・CD・新聞等)、大学祭補助 等

●同窓会

福岡県立大学同窓会は、県立大学卒業生をはじめ、前身校である福岡県社会保育短期大学、福岡県立保母養成所、福岡県立保健婦養成所、福岡県立公衆衛生看護学校、福岡県立看護専門学校卒業生と準会員である福岡県立大学在学学生、特別会員である現旧母校職員で構成されています。多くの同窓生が全国各地の保健・看護・行政・企業・社会福祉関係等様々な分野で活躍しています。

【同窓会費】

入会金:10,000円(入学時)、年会費:1,500円(卒業時)

【同窓会事業】

会報の発行・WEB サイト・Twitter、同窓会名簿の編集、同窓会総会(2年に1回開催)、大学の発展に関する協力、会員及び学生の就職活動援助、社会貢献事業

【連絡先】

福岡県立大学同窓会 (開局日:月・水・金)
福岡県田川市伊田4395 福岡県立大学3号館1階3108号
TEL (FAX 共用) 0947 - 42 - 2777
同窓会 HP : <http://fpu-alumni.org>

●福岡県立大学生生活協同組合

【出資金】

15,000円(卒業時にお返しします)

【学生総合共済・学生賠償責任保険】

生命共済:14,400円(1年間の掛金)

学生賠償責任保険:1,800円(1年間の保険料)

+ 一人暮らし特約:6,700円(1年間の保険料)

大学生生活で起こりうる、もしもの場合に備えるためのものです。実習等に参加する場合には、賠償責任保険に加入する必要があります。詳しくは福岡県立大学生生活協同組合配布のパンフレットで確認してください。

